

WS1 川崎市みどりの共創プロジェクト2022 レポート

ワークショップDay1『川崎の未来ビジョンを描く』 2022年10月20日

市民・企業・大学・行政等、多様な主体との共創により、みどりの力を活かして『みどりでつなげる、暮らしやすく住み続けたいまち、川崎』の実現を目指す本プロジェクト。

初回10月20日は33の企業・団体と、20近い多岐にわたる部署の川崎市職員が参加。5テーマのグループに分かれて川崎をどのようなまちにしたいかを話し合い、『川崎の未来ビジョン』を共有しました。(5グループのとりまとめ結果は別紙を参照ください。)

チェックイン ～お互いを知り合う～

2人、3人、グループ全体と、人数を広げながら互いに自己紹介。
少しずつ参加者同士の距離を縮めました。



ワークショップ ～川崎の未来ビジョンを描く～

～川崎の未来ビジョンを描く～

「みどりでつなげる、暮らしやすく住みやすいまち」ってどんな姿で、どんな景色？
ポストイットに書き込み、グループメンバーで共有。ポストイットは整理して、似た内容のものは束ねてラベリング。
さいごに、他グループのとりまとめ結果も全員で共有しました。



グループ紹介

テーマ別に5つのグループになって
今後も話し合いを進めていきます。



G1:ICT×みどり



G2:脱炭素×みどり



G3:体験・学習×みどり



G4:健康・スポーツ×みどり



G5:コミュニティ×みどり

【次回までのお願い】

- ① 「実現したいポストイット(黄色のカード)」を3つお選びください
- ② 追加意見等あれば、次回WS2の振り返り時にご発言ください。

※詳しくは案内メールをご覧ください。

川崎の未来ビジョン

GI ICT x みどり

植物の状態

緑の健康効果
が定量化できる。
(森林の健康)

木の植物の健康状態
がモニタリングできると
市民が育ちを投入
している

身近にある緑の健康
(いづれ何の健康に)
がモニタリングできると
市民が育ちを投入
している

スマホアプリで
植物が調べられる
(市民向け)

多摩川

河川敷で
タイムを計測
(ランニング)

多摩川と楽しむ
多摩川(としま)の生物の
危険情報、行かなくて
いけないことがある

みどり ポイントイデオロギ

みどりを
育てることで
市民税が安くなる

みどりのメンテナンスに
参加することで
個人の収入になる

雑草が売れる
ようにする

街中の植物 緑を
購入したらポイントが
貯まる (ポイントショップ)

ナビ系

日陰マップ
がある(夏の外仕事
に有効)

緑の健康効果
身近にある

マップング

夏の暑い空間に涼しい外資系
街並み(多摩川沿い)を
見たい(緑の健康効果)を
見たい(緑の健康効果)を
見たい(緑の健康効果)を

みどりのために頑張った
ことが、地域ごとに
可視化される (市民向け)

可視化

ボランティアの取り組み
の効果が可視化
できるシステムが
導入されている

みどりの健康が
見える化している

みどりの整備が
見える化している

快適性

斜地河沿の
物、タの座(としま)を
情報発信している

公園など
高層ビル
など回線は地盤可能

朝の通勤など
ついでに市民の健康
活用

Xタパス

Xタパスと
現実がシムスに
連携している

デジタル
リバーに
みどりがあがる
仕組み

AR

ARを活用して
体験学習が
現地でできる

ARを活用して
体験学習が
現地でできる

ランドスケープ

植物も生き物も
多く見られる

エリアランドスケープ
(環境日線)が
活用されている

子ども

今の子供たちが
地域の緑と
活遊している

行ったみどり
スポットを
地図で蓄積

アプリ

市民が自ら緑を管理
する(植樹、木の健康)を
システムがある
アプリがある

緑の健康効果
が定量化できる
アプリがある

緑の健康効果
が定量化できる
アプリがある

緑の健康効果
が定量化できる
アプリがある

気候

熱帯夜の
対策

街の緑を
利用して
涼しくする

歴史

緑の健康効果
が定量化できる
アプリがある

コミュニティ

いつも街の
あちこちで地域
マルシェが開催

みどりのやり取りが
できる公園がある

緑化

軽井沢
くしいて。

航空写真で
緑色に覆われている
(市街地も緑色に)

大きい
木がたくさんある

壁や室内
建物の緑化
が進む

化石燃料に代わる
液体 気体 燃料が
おもしろい作られている

街中が
森のにおい
花

多量に
庭がある
(川崎のストロベリー)

海外から
きれいな景色を
見に来る人が川崎に

木質化

木造の
たむのたて

木質化が進む

脱コンクリート

建物の木材
利用
(もとも)

開発・技術

あらゆる建造物 地面
にバイオ炭が固定されている

新しい木材
を造る

CO2を大量に
吸収する木を造る

CO2が製造に
よって減る

CO2を大量に
吸収する木を造る

CO2が製造に
よって減る

CO2を活用
するシステムが

CO2を大量に
吸収する木を造る

CO2が製造に
よって減る

CO2を活用
するシステムが

CO2を大量に
吸収する木を造る

CO2が製造に
よって減る

脱炭素

CO2の削減
蓄電池 (エネルギー)

グリッド、スマートグリッド

移住

月に住んで
いる

コビトに
住んでいる

土地に
住んでいる

地球外への
移住

星に住ん
でいる

別の時間、別の場所
で生活する

別の時間、別の場所
で生活する

別の時間、別の場所
で生活する

未来

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

未来の
テクノロジー

川崎の未来ビジョン

環境

煙、霧、空
(川崎)

夏も過ぎ
やすくなる

今のま
現状維持

多様な生き物
との共生

空気が
きれい深呼吸
できる

循環・ゴミ

ゴミが出ない
土に還る容器

リサイクル100%

ゴミが
変わる

3R
ごみが出ない

可燃ごみがない
(燃やさなくてもいい)

PS、PETボトル
リサイクル
(全てリサイクル)

自給自足
マンション

いぶん
ものを
シェア
するまち
(自転車
カサね)

植樹と木材
活用が循環

②脱炭素 × みどり

防災・災害
台風の
被害が
減る

災害が
起きない
まち

エネルギー

地域の熱供給と
発電技術がある

LED化
など
エコな電気を
使うまち

100%再生エネ
まかっている

太陽光パネルが
ありまよとこに

水素の
エネルギー
(電源)

LED化の
効果

全ての
家に
太陽光
パネルが
あるまち

CO2を出さ
ない
エネルギーが登場

太陽光
パネルが
ありまよとこに

太陽光
パネルが
ありまよとこに

消費も減る

G2 脱炭素 × みどり

川崎の未来ビジョン

みどりと共存した生活

活動ができるみどり

健康

G4 健康・スポーツ × みどり

心の健康日本 -
(自殺者率の最低国)

運動が

ペットの住みか
す、街日本

みどりを育てる
みどりに親しむ

体を動かす
場

みどりに
みどりが広がる

みどりが広がる

伝統の継承

みどりに
"みどりDAY"

みどりに親しむ
市民みどり
健康に貢献

手軽にスポーツ
が楽しめる

各
区
みどりにある場所

オリエンテーリング

かわさき1周マ
ソン(サイクリング)コース
市民が気軽に参加
できる健康スポーツ
イベントが毎週開催

体験 体感 癒
体を動かす場

気持ち良い散歩
あじさいの道
緑の広場が身近
にある

森林浴が
公園が保たれている

市民みどり
自分の木(みどり)
がある

みどりをシンボル
に皆が集う
まち

緑を増やす

毎と有る → 体知
→ 1ヶ月の
好循環がある

市のみどり資源を
満喫している

みどりの場所

複合型
緑地作る

素足
走る

裸足で
動ける緑ゾーン

芝生のある
場

芝生がある
子供が安全に遊ぶ場がある
都市部に気軽に
行ける芝生の公園
がある。

いす所に
芝生がある
芝生が
芝生の広場がある

全学校の校庭が
芝生になる
校庭に芝生が
ある、地域に
開放している

芝生
芝生公園

健康
環境福祉
のまち

川崎の未来ビジョン G5 コミュニティ×みどり

各住する人の
期待が広がる
持続

知的交流ポイントがある
・ 知的 身体的 心理的 精神的
・ 学校内外で 密な交流、セミ
利用している

バスケットボールが
公園にある
マニア Cinema
芝生の広場

みどりで
つながる街
自然の植物、水とつながる

公園が日常的な身近に
豊かに暮らす場所

ゲームセンターがある
多様性を受け入れる
ITロボットによる空間

「交流所」がある
「交流所」がある
交流の場
交流の場

さらに緑が
あふれている
つながっている
子ども(大人も)
生活の中に
植物があるのか
あたり前になっている

育つ
食へる公園
公園は心(心)の
健康(心)の

植物を話題に
スチカ。(まカカ)
会話が
増えている
みどり(果実)の収穫
を伝える場が
増えている

道の駅がある
大人のプレイ
パーク(子育て)

自然がさらに
あふれている
(身近に感じる)
庭が
つながっている

公園に畑がある
河川敷に市民農園

おじいさんが
孫世代に
教えている
みどりを
通じた連続性
活動の・人の輪を広げる

緑が居心地
のよい空間をつくら
いる
左とスガの
い

誰かが集く場所に
農業ができる
DASH村
→農 D.V.
エナジー

市民が自由に
前定している
市民が自由に
前定している

外出や歩行と
つながる機能
を
あふれている
ふうと立ちあがる
いやした場が
ある

コミュニティ(農園)
(K)の
がある
(公園) 附帯
公園の農業が
できる

みどりの育て方
管理のしかた
(特性)自決口、い
が増えている

住民も
積極的参加して
自治体管理

森林は暮らしの家

秘密基地
の空間
池の中せ
環境に
の深・平・深

アズナールの
仕事

小学校が緑の
資源(木の人の
規模)

能動的な管理
が
行われている

道路を通らなくて
いろいろな場所
に行ける

道ばたの野菜が
食へる
空地がない

土と野菜が
交換できる
減・洗・炭素

100%の
地球 Carbon
削減
削減 → 肥料
削減 → 削減

個人向けの
表彰制度がある